



大阪歯科大学

兵庫県同窓会報

'92秋
50

も く じ

平成6年全国会員大会を本県で 開催に向かって……村井会長…	1
平成3年度第1回役員会・分会長・支部長会・ クラス幹事会……	2
平成4年度第1回総会……	6
第1回役員会……	11
役員会・分会長・支部長会・クナス幹事会……	11
常任理事会……	14
第37回会員大会・新卒歓迎会……	16
分会支部だより……	18
クラス幹事だより……	22



平成
6年 全国会員大会を本県で

開催に向かって

大阪歯科大学
兵庫県同窓会長

村 井 俊 郎

8月8日神戸ポートピアホテルで開催された大阪歯科大学兵庫県同窓会会員大会は、きわめて盛況であった。

毎年開いているこの大会は昨年、母校創立80周年を記念して全国会員大会が行われたために1年休止したことから、今年は2年ぶりに開かれた。

第1部のセレモニーでは広い会場が満席になる状況下で、奥野本部同窓会長はじめ多数の御来賓が感嘆される程の雰囲気であり、兵庫県同窓会の団結と親密ぶりが如実に表現された。

また第2部の懇親パーティーでは、神戸国際ステージのプロモーターによるアトラクションが手際よくスマートに繰りひろげられ、兵庫県らしい爽やかな進行ぶりで、出席の皆さん方が御満足頂けたのではと思われた。

当番分会の御苦勞に心から感謝する次第です。平成6年は全国大会が久方ぶりに兵庫県で開催されることに決定している。

恐らく全国から3,000名程の同窓が御参加頂けるものと予測されるが、今から2年後の大会に向けて関係役員は秘策を練っているところである。

9月から佐川寛典教授が学長に就任され、一方母校のキャンパスの基本構想が年内にも決定されようとしている。

また地域選抜による推薦入学制度が行われることでもある。

母校は新しい時代に向けて再発足しようとしている。

同窓会が益々団結して母校の更なる発展に寄与したいと思います。

平成3年度 第1回 役員会・分会長・支部長会・クラス幹事会

歯科界の発展に寄与

母校同窓会が尽力

平成3年度第1回大阪歯科大学兵庫県同窓会役員会・分会長・支部長会・クラス幹事会の合同役員会が、平成4年2月1日（土）午後1時から兵庫県歯科医師会館5階ホールで開かれ、村井会長はあいさつの中で、昨年開かれた全国会員大会と母校創立80周年記念式典について述べ、さらに中央情勢として、次期診療報酬改定の内容と日歯中原執行部の取り組み方についても触れた。

また、同会場で午後2時から、恒例の学術講演会が開かれ、「ブリッジの設計について」と題して、大阪歯科大学第2講座・末瀬一彦先生が講演した。



中央情勢などを混えてあいさつする村井会長

合同役員会は志築専務が司会し、小田副会長の開会のことは、伊藤副会長を議長に選出して始められ、議事録署名人に小寺長蔵（尼崎市）大矢信夫（播磨）両氏を指名した。

《村井会長あいさつ（要旨）》

大変に厳しい寒さにもかかわらず、ご出席いただき感謝申し上げます。

同窓会は、母校の発展を助け、会員相互の親睦を図り、合わせて学術の研修を行うという三大目的と共に、歯科界の発展に寄与するという新たな目標を掲げてきたが、この目標達成のため、先生方に多大のご協力をいただきながら今日に至っている。

昨年6月に大阪で、全国会員大会と母校創立80周年記念式典が併せて開かれたが、全国から、3,000人を超す会員が参加し盛況であった。

これに協力する意味で、兵庫県の会員大会を延期したが、本年は例年通り開催する予定である。

中央情勢では、次期診療報酬改定の上げ幅が決定し、医・歯ともに実質2.5%の上げ幅であり、医科は看護婦の待遇改善に対する手当てが相当盛り込まれており、病院にほとんど充当されるものと思われる。

昨年来、大阪歯科大学同窓会が中心となり、全国同窓会が一致して、中原日歯執行部を支援してきたが、今回の改定に至るまでの執行部努力を評価したい。

また、先日NHKスペシャル番組で、老人と入れ歯に関する放映があったが、13.5%という高視聴率を示し、補綴の問題などが国民にかなりアピールしたようだ。今後とも、国民の支援を得ながら歯科医療の改善を行っていかねばならない。

最後に、母校キャンパス移転問題であるが、天満の現地に建て変えるか、樟葉の用地に新築するかの2案がある。母校の保有する財産を有効に使用して、10年以内に完工する予定である。

〔報告〕

- 1) 会務報告(資料1) 志築専務
- 2) 会計報告(資料2) 三坂常任
- 3) 本部報告(資料3) 志築専務

〔協議〕

1) 会員大会について

播磨・姫路分会の当番で、平成4年8月8日(土)午後3時からポートピアホテルで開催する予定で、女性コーラスグループによるアトラクションを計画している。

最後に中塚副会長の閉会のことばで終了し、このあと学術講演会が開かれた。

(資料1)

会 務 報 告

平成4年1月31日現在

会員数 1,494名

役員会 平成3年4月13日(土)午後3時30分

総 会 平成3年4月13日(土)午後4時

第11回全国同窓会会員大会

平成3年6月1日(土)

ホテルニューオータニ大阪

参加人員 441名

県下各歯科大学同窓・校友会役員連絡協議会

平成3年12月21日(土)午後5時

広島大学歯学部同窓会兵庫県支部当番

オリエンタルホテル

役員会・分会長・支部長会・クラス幹事会

平成4年2月1日(土)13時

学術講演会

平成4年2月1日(土)午後2時

兵衛会館ホール

『ブリッジの設計について』

大阪歯科大学歯科補綴学第2講座

講師 末瀬 一彦氏



ブリッジの設計について
講演する末瀬一彦氏

(資料3)

学 内 報 告

1. 稗田豊治学長 日本学術会議会員に選出される

大学稗田豊治学長が、第15期の日本学術会議会員(平成3年7月22日付)に選出された。本学の教授からの会員としては、故小野寅之助先生、故白数美輝雄先生、三谷春保先生に次いで4人目である。

2. 大阪歯科大学 創立80周年記念行事

本学創立以来、80年の歩みと伝統を基盤に21世紀に向けての発展と飛躍を期することを目標に、次の通り関連諸行事が実施された。なお、「大阪歯科大学史(三)」「大阪歯科大学大学院設立30周年記念誌」が発行された。

3. 教員人事

薬理学講座 大浦 清

教 授 (平成3年8月1日付)

大学院教授 (平成3年11月1日付)

内科学講座 堂前 尚親

教 授 (平成3年8月1日付)

大学院教授 (平成3年11月1日付)

4. 大学設置基準一部改正

- (1) 進学課程、専門課程の区分が廃止され、6年一貫制となる。

本学においては当分の間、教養系学科、基礎系学科、臨床系学科と区分し、従来の進学科主事は教養系主事と呼称する。

(2) 大学卒業生の学士称号は学士(歯学)とし、「学位」として位置づけられる。

(3) 歯学博士の学位は博士(歯学)と改称される。

5. 学内教職員定員減について

学生募集人員減に伴い、今後各講座の欠員補充は行わない方向となった。

6. 第17回日本歯科医学会

本学を幹事校として森政和名誉教授会頭のもと平成3年10月26日～28日の間ロイヤルホテル、インテックス大阪で開催され、盛会のうちに終了した。

7. 父兄会

平成3年度 父兄会総会 平成3年6月29日
平成3年度 6年生父兄会 平成3年12月7日

8. 平成4年度入試要項

1. 募集人員 128名
2. 出願期間 平成4年1月9日(木)～1月30日(木)
3. 入学試験日 平成4年2月4日(火)・2月5日(木)

4. 試験科目

- 外国語 英語Ⅰ、英語Ⅱ、英語ⅡB
数 学 数学Ⅰ、代数・幾何、基礎解析
理 科 物理、卒学理生物のうち1科目選択(各科目とも理科Ⅰの範囲を含む)

その也 小論文、面接、性格検査

5. 入試要項 教務学生課入試係

(送料共2,000円現金又は小為替)

9. 大阪歯科大学学術助成基金への寄贈

白揚会 60周年記念として50万円

(平成3年6月20日)

大29・30・31・32・34回より 25万円

(平成3年7月31日)

紫媛会 30周年記念として50万円

(平成3年10月26日)

十九会(大19回) 20周年記念として30万円

(平成3年11月2日)

以上

行 事	開 催 日	会 場
1. 記念大学祭 (文化祭) (体育祭)	4月28日(日) 4月29日(祝) 4月30日(火)	枚方分校
2. 慰 霊 祭	5月31日(金)	天満橋学舎大講堂(同窓会共催)
3. 記 念 式 典	5月31日(金)	太閤園
4. 理 事 長 招 宴	5月31日(金)	太閤園
5. 記 念 祝 賀 会	5月31日(金)	太閤園
6. 記 念 講 演 会 (第11回同窓会全国会員大会)	6月1日(土) 6月1日(土)	ホテルニューオータニ大阪(同窓会共催) ホテルニューオータニ大阪
7. 記念国際学術セミナー	6月8日(土)	天満橋学舎大講堂(同窓会・大阪歯科学会共催)
8. 父兄会創立50周年記念講演会	6月29日(土)	天満橋学舎大講堂

(資料2)

平成3年度 大阪歯科大学兵庫県同窓会 収入支出現況報告書

収入額 18,375,118円

支出額 8,368,198円

収入の部

差引収支差額 10,006,920円

平成3年12月31日現在

科 目	収入額	本年度 予算額	比 較		摘 要
			増	減	
第一款 会 費	15,750,000	16,920,000		1,170,000	月1,000円×12ヵ月×1,410名
第1項 会 費	15,750,000	16,920,000		1,170,000	
第二款 雑 収 入	1,470,048	1,561,000		90,952	
第1項 雑 入	35,048	50,000		14,952	預金利子
第2項 寄 付 金	0	1,000		1,000	
第3項 本部手数料	1,435,000	1,510,000		75,000	10,000円×1,410名×10% 本部より過年度分100名含む
第三款 繰 越 金	1,155,070	1,155,000	70		
第1項 繰 越 金	1,155,070	1,155,000	70		
合 計	18,375,118	19,636,000		1,260,882	

支出の部

科 目	支出額	本年度 予算額	比 較		摘 要
			増	減	
第一款 事 務 費	4,846,848	5,830,000		983,152	
第1項 事 務 費	1,605,266	2,230,000		624,734	
第2項 旅 費	565,350	1,200,000		634,650	
第3項 通信印刷費	2,548,969	2,000,000	548,969		
第4項 消耗品費	82,408	300,000		217,592	
第5項 雑 費	44,855	100,000		55,145	
第二款 会 議 費	907,486	3,000,000		2,092,514	
第1項 会 議 費	907,486	3,000,000		2,092,514	
第三款 事 業 費	2,613,864	10,501,000		7,887,136	
第1項 学 術 費	8,157	500,000		491,843	
第2項 広報宣伝費	57,038	1,000,000		942,962	
第3項 福祉厚生費	0	1,000		1,000	
第4項 会務連絡費	0	1,500,000		1,500,000	
第5項 表彰慶弔費	525,334	1,000,000		474,666	
第6項 諸見舞金	0	1,200,000		1,200,000	
第7項 渉 外 費	2,023,335	2,300,000		276,665	
第8項 時局対策積立金	0	2,000,000		2,000,000	
第9項 学術奨励金	0	1,000,000		1,000,000	
第四款 予 備 費	0	305,000		305,000	
第1項 予 備 費	0	305,000		305,000	
合 計	8,368,198	19,636,000		11,267,802	

現金 20,629・普通金預 7,086,291・定期預金 3,000,000・預り金 100,000・合計 ¥10,006,920

総立80周年を迎えた母校 新キャンパス建設へ展開



母校の将来について
語る村井会長

＝平成4年4月11日（土）＝



総会風景

平成4年度初の大阪歯科大学兵庫県同窓会総会は、4月11日（土）午後4時から兵歯会館5階ホールで開催され、平成4年度の事業計画、予決算案などを審議、いずれも執行部の原案どおり可決確定した。

総会は志築専務の司会で、小田副会長の開会のことばのあと、議長に伊藤副会長を選出。議事録署名人に今井 章（専28）、橋本猛伸（大12）両氏が議長より指名されたあと、村井会長が要旨次のように挨拶した。

（村井会長あいさつ要旨）

ご承知のとおり、わが母校は昨年、総立80周年の記念行事として式典ならびに全国会員大会が行われ、3,000余人の参加者を得て盛会裏に挙行された。

明治、大正、昭和、平成の4代に亘ってわが母校は1万余人の卒業生を輩出している。現在、日歯会員はおよそ56,000人であるが、その中で大歯大卒業生は約2割を占めている。従って、大歯大同窓生の担っている役割りはきわめて大きい。いま不透明な時代を迎えているが、かかる時代こそ、われわれ大歯大出身者が緊密に結束してリードしていかなければならない。



村井会長から
表彰状と記念品を
授ける学位受領者

つぎに入学問題であるが、本年度は入学定員128名であり、昨年度の2割減である。まもなく在学者数がかつて最盛期の約半分の700名ほどとなり、大学経営もきわめて困難を伴う時期に迫りつつあると認識している。

しかしながら、全国29の歯科大学の中で、母校は経済的にもっとも安定した経営がなされており、同慶にたえない。

ついで新しいキャンパスの課題であるが、用地はすでに樟葉に確保されており、建設費におよそ200億から300億程度かかると思われるが、資金は保有している。

また、昨年、大学設置基準の一部改正が行われ、従来の進学課程、専門課程の区分が廃止され、こんご6年間の一貫コースの教育となる。教養の1年生から解剖学が入ることになるかもしれない。こうなれば編入については大変むずかしくなる可能性がある。さらに、大学の卒業生は学士(歯学)の学位として卒業証書と共に授与され、従前からの歯学博士の学位は、博士(歯学)と改定される。

いずれにしろ、わが母校は21世紀に向けて、新しいキャンパスをつくるという大きな課題を展開しようとしている。同窓生諸君の従来以上の母校へのご支援を賜わることを切にお願いしてご挨拶といたします。

会長あいさつのあと、学位受領者の表彰があり、渡部 豊氏ほか5名の学位受領者に、村井会長から表彰状と記念品が手渡され、受領者を代表して渡部 豊氏から謝辞があった。

学位受領者(敬称略)

氏名	卒回	地区名	受領日
渡部 豊	大30	東灘区	平成3年6月26日
森岡 聡	大36	中央区	平成4年3月21日
滝本 知彦	大30	北区	平成3年6月26日
南林 繁良	大35	尼崎市	平成4年3月21日
松野 恭久	大10	氷上郡	平成4年3月25日
神田 公平	大27	東灘区	平成4年3月26日

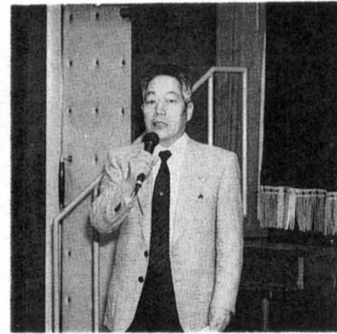
報告

会務報告に先だち、細原広先生(専28)ら16人の物故会員の霊に黙祷した。

物故会員(敬称略)

地区	氏名	卒回	年齢	死亡年月日
尼崎市	細原 広	専28	65歳	平成3年4月12日
播磨	中原 寿治	京城	70歳	平成3年4月19日
播磨	渡辺 四郎	大1	72歳	平成3年7月9日
灘区	後藤憲次郎	専9	86歳	平成3年9月25日
尼崎市	福田 二郎	大25	43歳	平成3年10月19日
美方郡	大田 正雄	専10	85歳	平成3年11月30日
兵庫区	辰巳 喜市	専8	87歳	平成3年11月30日
須磨区	清水 健治	専27	68歳	平成3年12月14日
長田区	志賀 正清	専19	73歳	平成3年12月18日

宝塚市	酒井 仁一	専32	71歳	平成4年1月11日
尼崎市	柳生 嘉雄	専5	89歳	平成4年1月25日
伊丹市	河上 威彦	大10	55歳	平成4年2月20日
揖 竜	今井 良典	専18	76歳	平成4年2月27日
氷上郡	田村 常雄	専32	62歳	平成4年3月5日
兵庫区	岡田 実 修		83歳	平成4年3月24日



報告する嘉ノ海分会長

- (1) 会務報告 志築専務理事
 会員数1,464名(平成4年2月29日現在)のほか、諸会議、事業報告等を詳細に報告した。
- (2) 会計報告 三坂常任理事
 (別掲参照のこと)
- (3) 本部報告 志築専務理事
 去る3月7日に大阪歯科大学同窓会・総会が開かれ、任期満了に伴う役員選出では、満場一致で奥野喜一会長の留任を決めたほか、川上、津島両監事の留任も同時に決定した。

予・決算など3議案可決

議 事

- 第1号議案 平成3年度収入支出決算
 第2号議案 平成4年度事業計画及び平成4年度収入支出予算
- 予・決算案を三坂常任理事、事業計画案を志築専務から提案理由の説明がなされ、両議案とも賛成多数で可決確定した。(平成4年度事業計画、予・決算書は後掲)

また、第1号議案の提案説明のあと、内海監事より監査報告がなされた。

- 第3号議案 会費の額及び徴収方法について
 会費の額 年額12,000円(2回)
 徴収方法 社保診療報酬から差し引く

協 議

1) 第37回会員大会について

当番分会の嘉ノ海播磨分会長から「現在、委託している国際ステージ・サービス会社と検討しており、詰めの段階に入っている。余興についてはジャズミュージシャンを招致して、コンサートを予定しているが、日時、場所等を含め詳細な事項については、残念ながら現時点では報告できないが、最終的な詰めを急いでいる。いずれにしろ播磨分会が総力を挙げて準備しており、多数の同窓会員のご参加を賜りたい」との報告があった。

会員大会については当番分会である播磨分会に全面的に一任することを了承した。

2) その也

最後に、中塚副会長の閉会のことばで日程を終えた。

平成4年度 事業計画

1. 会員の学術研修に関する事項
2. 会員の福祉共済に関する事項
3. 慶弔に関する事項
4. 会報の発行
5. 各歯科大学同窓会・校友会との親睦に関する事項
6. 渉外に関する事項
7. その也目的達成のために必要な事項

平成3年度 大阪歯科大学兵庫県同窓会 収入支出決算書

(自平成3年4月1日
至平成4年3月31日)

収 入 額 19,527,042円
支 出 額 16,169,996円
差 引 収 支 差 額 3,357,046円

収 入 の 部

科 目	本 年 度 決 算 額	本 年 度 予 算 額	比 較		摘 要
			増	減	
第一款 会 費	16,794,000	16,920,000		126,000	
第1項 会 費	16,794,000	16,920,000		126,000	
第二款 雑 収 入	1,577,972	1,561,000	16,972		
第1項 雑 入	88,972	50,000	33,972		
第2項 寄 付 金	0	1,000		1,000	
第3項 本 部 手 数 料	1,494,000	1,510,000		16,000	
第三款 繰 越 金	1,155,070	1,155,000	70		
第1項 繰 越 金	1,155,070	1,155,000	70		
合 計	19,527,042	19,636,000		108,958	

支 出 の 部

科 目	本 年 度 決 算 額	本 年 度 予 算 額	比 較		摘 要
			増	減	
第一款 事 務 費	5,344,627	5,830,000		485,373	
第1項 事 務 費	1,935,266	2,230,000		294,734	
第2項 旅 費	687,590	1,200,000	305,583	512,410	
第3項 通 信 印 刷 費	2,305,583	2,000,000	17,232		
第4項 消 耗 品 費	317,232	300,000			
第5項 雑 費	98,956	100,000		1,044	
第二款 会 議 費	2,008,966	3,000,000		991,034	
第1項 会 議 費	2,008,966	3,000,000		991,034	
第三款 事 業 費	8,816,403	10,501,000		1,684,597	
第1項 学 術 費	279,216	500,000		220,784	
第2項 広 報 宣 伝 費	479,798	1,000,000		520,202	
第3項 福 祉 厚 生 費	0	1,000		1,000	
第4項 会 務 連 絡 費	773,956	1,500,000		726,044	
第5項 表 彰 慶 弔 費	850,334	1,000,000		149,666	
第6項 諸 見 舞 金	1,180,000	1,200,000		20,000	
第7項 渉 外 費	2,253,099	2,300,000		46,901	
第8項 時 局 対 策 積 立 金	2,000,000	2,000,000			
第9項 学 術 奨 励 金	1,000,000	1,000,000			
第四款 予 備 費	0	305,000		305,000	
第1項 予 備 費	0	305,000		305,000	
合 計	16,169,996	19,636,000		3,466,004	

平成4年度 大阪歯科大学兵庫県同窓会 収入支出予算書

(自 平成4年4月1日
至 平成5年3月31日)

収 入 額 21,838,000円
支 出 額 21,838,000円

収 入 の 部

科 目	本 年 度 予 算 額	前 年 度 予 算 額	比 較		摘 要
			増	減	
第一款 会 費	16,920,000	16,920,000			月1,000円×12ヵ月×1,410名
第1項 会 費	16,920,000	16,920,000			
第二款 雑 収 入	1,561,000	1,561,000			
第1項 雑 入	50,000	50,000			預金利子
第2項 寄 付 金	1,000	1,000			
第3項 本 部 手 数 料	1,510,000	1,510,000			10,000円×1,410名×10% 本部より過年度分100名含む
第三款 繰 越 金	3,357,000	1,155,000	2,202,000		
第1項 繰 越 金	3,357,000	1,155,000	2,202,000		
合 計	21,838,000	19,636,000	2,202,000		

支 出 の 部

科 目	本 年 度 予 算 額	前 年 度 予 算 額	比 較		摘 要
			増	減	
第一款 事 務 費	4,630,000	5,830,000		1,200,000	
第1項 事 務 費	2,230,000	2,230,000			
第2項 旅 費	1,200,000	1,200,000			
第3項 通 信 印 刷 費	800,000	2,000,000		1,200,000	
第4項 消 耗 品 費	300,000	300,000			事務用品
第5項 雑 費	100,000	100,000			
第二款 会 議 費	3,000,000	3,000,000			
第1項 会 議 費	3,000,000	3,000,000			役員会・常任理事会
第三款 事 業 費	13,500,000	10,501,000	2,999,000		
第1項 学 術 費	500,000	500,000			
第2項 広 報 宣 伝 費	1,000,000	1,000,000			会報発行
第3項 福 祉 厚 生 費	3,500,000	1,000	3,499,000		
第4項 会 務 連 絡 費	1,500,000	1,500,000			幹事会
第5項 表 彰 慶 弔 費	1,000,000	1,000,000			
第6項 諸 見 舞 金	1,200,000	1,200,000			@20,000×60名
第7項 渉 外 費	2,300,000	2,300,000			
第8項 時 局 対 策 積 立 金	2,500,000	2,000,000	500,000		時局対策積立金会計へ支出
第9項 学 術 奨 励 金	0	1,000,000		1,000,000	
第四款 予 備 費	708,000	305,000	403,000		
第1項 予 備 費	708,000	305,000	403,000		
合 計	21,838,000	19,636,000	2,202,000		

平成4年度 第1回 大阪歯科大学兵庫県同窓会役員会

平成4年4月11日(土)

平成4年度の第1回大阪歯科大学兵庫県同窓会役員会は、4月11日(土)午後3時30分より兵衛会館5階ホールで開かれ、後刻開かれる総会日程、付議する議案、第37回会員大会について協議した。

役員会は、志築専務の司会、渡部副会長の開会のことばで始まった。議長に伊藤副会長を選出。議事録署名人に、小坂 修(専31)、一瀬健二(大6)の両氏が議長より指名された。

村井会長は「総会に付議する案件を本役員会で十分にご検討を願って承認して下さいよろしくお願ひしたい」とあいさつ。

(報告)

- 1) 会務報告 志築専務理事
総会で詳細に報告するので省略する
- 2) 会計報告 三坂常任理事
- 3) 本部報告 志築専務理事
本年度の大阪歯科大学入学状況について報告。

入学定員128名に対し志願者総数688名、約5倍の競争率である。なお、補欠は66名確保したが、そのうち46名が合格した。



(協議)

- 1) 総会開催について
志築専務理事より会務報告書の内容、総会に付議する3議案、協議事項等について詳細な説明がなされた。
- 2) 第37回会員大会について
志築専務より本年度の会員大会は播磨分会の担当であるが、当番分会である播磨分会長より総会の席で説明したい旨の発言があり、全員了承した。
- 3) その他

最後に長濱副会長の閉会のことばで日程を終了した。

平成4年度 第1回 役員会・分会長・支部長会・クラス幹事会

平成4年6月27日(土)

6月27日(土)午後2時から兵衛会館2階会議室で開かれた平成4年度第1回役員会・分会長・支部長会・クラス幹事会の合同会は志築専務が司会し、長濱副会長の開会のことばのあと、中塚副会長を議長に選出して進められ、議事録署名人に長谷川秀明(大6・播磨)、井上正俊(大9・尼崎)両氏を指名した。

<村井会長あいさつ(要旨)>

県下各地で総会などの重要な会議が開催されているさなかであるが、会員大会を前にして、ご協議いただくために本日の会を開くことになった。本部同窓会は4月1日から新年度に入り新たな構成で発足している。

大学関係について

- 来年度から推薦入学制度を採用することになった。これは、優秀な学生を入学させることで、大学並びに同窓会の将来の発展を期することを本旨としている。定員128人中28人が推薦枠の予定である。
- 任期満了に伴い学長選挙が行われた結果、佐川寛典教授（大4）が次期学長に選出された。
- 大学キャンパス構想について検討中であるが年内には候補地を決定し、21世紀までには新キャンパスを完成させたい。

<報告>

- 1) 会務報告 志築専務
会員数：1,464人（平成4年6月27日現在）
会議：役員会・総会（4月11日）
物故会員：4月11日以降3人の物故会員に黙祷を捧げた。
故西村直俊（垂水・大6）
安井 博（西宮・専6）
佐本逸郎（中央・大10）
- 2) 会計報告 池田常任
別掲（資料1）
- 3) 本部報告 志築専務
第1回理事会：平成4年5月16日（土）
別掲（資料2）

<協議>

- 1) 第37回会員大会について
8月8日午後2時から、ポートピアホテル大輪田の間で開かれる会員大会について、当番の播磨分会・原副分会長が日程を説明し、参加協力方を要請した。
最後に、伊藤副会長の閉会のことばで日程を終了した。

教学関係報告

推薦入試（地域選抜入学試験）を実施

〔趣旨〕

全国的な視野に立って、将来各地域に活躍できる有為な人材の育成を目指し、広く全国各地域から学生を選抜入学させる。

- 地域選抜 全国8地域（近畿、中国、四国

九州、中部、関東、東北、北海道・沖縄）から総数28名を選抜

- 募集人員 28名
- 出願資格 平成5年3月高等学校卒業見込みのもので、調査書の学習成績の評定平均値が3.8以上の者
- 出題期間 平成4年10月12日（月）～
10月31日（土）
郵送でのみ受付
- 試験科目 数学、英語
その他 小論文、面接
- 試験日 平成4年11月8日（日）
- 試験場 大阪歯科大学（天満橋学舎）
- 合格者発表 平成4年11月18日（水）
（文書で本人に通知）

※募集要項の頒布は、9月中旬の予定。

（資料2）

平成4年度事業計画

大阪歯科大学同窓会

- (1) 大阪歯科大学への協力
母校発展に協力する事業を推進するとともに、同窓会将来構想に向けて基本資金の積立を行う。
- (2) 会員の研修
会員の研修を充実するとともに、全国的に行われている日本歯科医師会生涯研修事業に対し同窓会員の単位取得をより容易にするため各支部での研修事業を推進する。
- (3) 会員の福祉と親睦
会員福祉のあり方について将来展望に立ち、総合的な検討を行うと共に、会員大会、支部会総会、クラス会等の親睦行事に積極的参加を呼びかける。
- (4) 支部会・クラス会の組織強化と本部との連携
支部会・クラス会と本部との連携をより緊密に行い同窓会組織の強化を図る。
- (5) 歯科医師会事業への積極的参加
歯科界の発展につとめるため都道府県の歯科医師会事業に対し積極的に参加するよう呼びかける。

(資料1)

平成4年度 大阪歯科大学兵庫県同窓会 収入支出現況報告書

収入額 11,253,046円

支出額 1,594,334円

収入の部

差引収支差額 9,658,712円

平成4年5月31日現在

科 目	収入額	本年度 予算額	比 較		摘 要
			増	減	
第一款 会 費	7,896,000	16,920,000		9,024,000	月1,000円×12ヵ月×1,410名
第1項 会 費	7,896,000	16,920,000		9,024,000	
第二款 雑 収 入	0	1,561,000		1,561,000	
第1項 雑 入	0	50,000		50,000	預金利子
第2項 寄 付 金	0	1,000		1,000	
第3項 本部手数料	0	1,510,000		1,510,000	10,000円×1,410名×10% 本部より過年度分100名含む
第三款 繰 越 金	3,357,046	3,357,000	46		
第1項 繰 越 金	3,357,046	3,357,000	46		
合 計	11,253,046	21,838,000		10,584,954	

支出の部

科 目	支出額	本年度 予算額	比 較		摘 要
			増	減	
第一款 事 務 費	392,131	4,630,000		4,237,869	
第1項 事 務 費	140,000	2,230,000		2,090,000	
第2項 旅 費	70,460	1,200,000		1,129,540	
第3項 通信印刷費	169,215	800,000		630,785	
第4項 消耗品費	7,100	300,000		292,900	
第5項 雑 費	5,356	100,000		94,644	
第二款 会 議 費	963,203	3,000,000		2,036,797	
第1項 会 議 費	963,203	3,000,000		2,036,797	
第三款 事 業 費	239,000	13,500,000		13,261,000	
第1項 学 術 費	0	500,000		500,000	
第2項 広報宣伝費	0	1,000,000		1,000,000	
第3項 福祉厚生費	0	3,500,000		3,500,000	
第4項 会務連絡費	0	1,500,000		1,500,000	
第5項 表彰慶弔費	139,000	1,000,000		861,000	
第6項 諸見舞金	0	1,200,000		1,200,000	
第7項 渉 外 費	100,000	2,300,000		2,200,000	
第8項 時局対策積立金	0	2,500,000		2,500,000	
第四款 予 備 費	0	708,000		708,000	
第1項 予 備 費	0	708,000		708,000	
合 計	1,594,334	21,838,000		20,243,666	

現金 171,352・普通預金 9,487,360 合計 9,658,712

平成6年秋に兵庫県で全国大会を

—平成4年度第1回常任理事会—

平成4年度第1回常任理事会は、8月8日午後1時30分から神戸ポートピアホテル南館1階大輪田の間で、会員大会開催前に開かれた。

会は志築専務の司会、中塚副会長の開会のことばで始められ、伊藤副会長を議長に選出し、議事録署名人に保井諧至（専30）、石田稜威夫（大10）両氏を指名した。

<村井会長あいさつ（要旨）>

台風接近の足元の悪いところ、早々からご出席いただき感謝したい。

今日は協議題に出ているように、母校同窓会第12回全国大会であるが、平成6年に開催されることになる。毎回、約3,000人の同窓が参加するが、順序から兵庫県がお世話する番になっている。前は鹿嶋会長の時に開いたが、12年振りになる。

8月29日の本部同窓会役員会で正式に要請がある予定だが、受諾について十分ご協議いただきたい。

<報告>

1) 会務報告 志築専務
物故会員：近藤正明（兵庫区・専門17）中川尾之助（中央区・専4）両氏に対し、弔意黙祷をささげた。

2) 会計報告 三坂常任
7月31日現在の収支現況を報告（資料1）

3) 本部報告 志築専務

<協議>

1) 大阪歯科大学同窓会第12回全国大会について

平成6年11月頃に兵庫県で開催することを了承した。

2) その他

来年（第38回）の兵庫県会員大会は摂津分会の当番で開くことを決定した。

最後に、長浜副会長の閉会のことばで終了した。

（資料1） 平成4年度 大阪歯科大学兵庫県同窓会 収入支出現況報告書

収入額	11,447,046円
支出額	3,442,876円
差引収支差額	8,004,170円
平成4年7月31日現在	

科 目	収入額	本年度 予算額	比 較		摘 要
			増	減	
第一款 会 費	7,902,000	16,920,000		9,018,000	月1,000円×12ヵ月×1,410名
第1項 会 費	7,902,000	16,920,000		9,018,000	
第二款 雑 収 入	188,000	1,561,000		1,373,000	
第1項 雑 入	0	50,000		50,000	預金利子
第2項 寄 付 金	0	1,000		1,000	
第3項 本部手数料	188,000	1,510,000		1,322,000	10,000円×1,410名×10% 本部より過年度分100名含む
第三款 繰 越 金	3,357,046	3,357,000	46		
第1項 繰 越 金	3,357,046	3,357,000	46		
合 計	11,447,046	21,838,000		10,390,954	

支 出 の 部

科 目	支出額	本 年 度 予 算 額	比 較		摘 要
			増	減	
第一款 事務費	956,433	4,630,000		3,673,567	
第1項 事務費	280,000	2,230,000		1,950,000	
第2項 旅費	199,650	1,200,000		1,000,350	
第3項 通信印刷費	404,953	800,000		395,047	
第4項 消耗品費	34,974	300,000		265,026	
第5項 雑費	36,856	100,000		63,144	
第二款 会議費	1,305,283	3,000,000		1,694,717	
第1項 会議費	1,305,283	3,000,000		1,694,717	
第三款 事業費	1,181,160	13,500,000		12,318,840	
第1項 学術費	0	500,000		500,000	
第2項 広報宣伝費	0	1,000,000		1,000,000	
第3項 福祉厚生費	17,160	3,500,000		3,482,840	
第4項 会務連絡費	0	1,500,000		1,500,000	
第5項 表彰慶弔費	354,000	1,000,000		646,000	
第6項 諸見舞金	0	1,200,000		1,200,000	
第7項 渉外費	810,000	2,300,000		1,490,000	
第8項 時局対策積立金	0	2,500,000		2,500,000	
第四款 予備費	0	708,000		708,000	
第1項 予備費	0	708,000		708,000	
合 計	3,442,876	21,838,000		18,395,124	

現金 110,810・普通預金 12,473,360・預り金 4,580,000・合計 ¥ 8,004,170—

第37回大阪歯科大学兵庫県同窓会会員大会、新卒歓迎会

いま、心のふれあいのなかで

500余人がつどう



あいさつする
村井会長



平成4年8月8日(土)
於・神戸ポートピアホテル

声高らかに、乾杯!

第37回、大阪歯科大学兵庫県同窓会会員大会、新卒歓迎会は、平成4年8月8日(土)午後3時より、神戸ポートピアホテル、南館1階大輪田の間で開催された。当日は台風の接近でフェリーが欠航し、淡路島よりの参加が不可能になるアクシデントがあったが、500余名の会員が参加し、盛会であった。

会員大会は志築専務の司会により、伊藤副会長が開会のことばを述べた後、村井会長より要旨以下の挨拶があった。

《村井会長挨拶要旨》

本日第37回大阪歯科大学兵庫県同窓会会員大会、新卒歓迎会を開催しましたところ、折り悪く台風の影響で足元の悪い中多数ご参集下さりありがとうございます。また、ご来賓の先生方におかれては公私ご多忙のところご出席下さり、錦上花を添えていただきありがとうございます。

母校大阪歯科大学は創立80周年を迎えておりこの機会に全国会員大会が大阪で開催されたことは記憶に新しいところであります。

この全国会員大会に協賛の意味で昨年の会員大会は休みましたので、本年度の新卒歓迎会は昨年と本年2年度分の卒業生の方の歓迎会となります。

→
懇親会での
ミュージックショー
—大輪田の間—



大阪歯科大学兵庫県同窓会は母校の発展に寄与すると共に、会員相互の親睦をはかり、学術の研鑽に努むると共に歯科界の発展に努むるの四つの柱で日本の歯科界の発展に寄与しておりますが、1,500名の会員を擁し、同窓会本部を連帯をもって活動し、所期の目的を達成していることにご同慶にたえない次第であります。

母校も厳しい環境にあるし、医療を取り巻く環境にも困難な問題もある。同じ大学を卒業したという同窓の意識をもって同窓会の発展に努めていただきたいしご助力をお願いしたいと思っている。

本日は年に一度集まり、胸襟を被いて談笑のうちに親睦を深める有意義な会である。本年会員となられた新卒の方もこの雰囲気をも十分に味わっていただき、会を有意義なものにしていきたい。

本日はお世話いただいた播磨分会の方々に苦勞をおかけしました。

志水常任理事による来賓紹介につづいて来賓祝辞として大歯大同窓会会長奥野喜一氏、大歯大常務理事 筆本新一氏、県下各大学同窓会校友会代表 山口唯夫氏よりそれぞれ祝辞があった。

つづいて美田常任理事より、新卒業の先生方が紹介され、新卒業生を代表して崎山清直先生より謝辞があった。

39回卒業生

- 佐本 達彦 659 芦屋市前田町7-16
- 崎山 清直 651 神戸市中央区籠池通5-2-3
- 中村 嘉秀 652 神戸市兵庫区湊川町5-8-7
- 花田 泰宣 659 芦屋市東山町12-2

新卒業生

- 稲本 雄之 659 芦屋市東芦屋町18-31-512
- 井上 俊治 661 尼崎市南塚口町1-16-6
- 上田 真之 679-33 朝来郡生野町口銀谷598-2
- 大塚 耕平 662 西宮市六軒町11-14
- 香西 宏敏 650 神戸市中央区相生町5-16-13
- 河畑 誠司 673 明石市松が丘5-5-16
- 久野 幸紀 652 神戸市兵庫区湊町4-1-7
- 杉本 圭介 661 尼崎市武庫之荘2-27-1
- 田中 芳人 674 明石市大久保町江井島249-3
- 寺浦 康夫 665 宝塚市寿楽荘12-1
- 西松 成器 654-01 神戸市須磨区南落合3-7-2
- 坂 好博 661 尼崎市武庫之荘2-12-4
- 原 雄大 675-23 加西市北条町横尾864
- 藤原 到 656 洲本市山手3-1-13
- 守内 庸介 673 明石市太寺3-3-32
- 安留 輝之 663 西宮市甲子園砂田町3-7
- 山本 能康 657 神戸市灘区深田町3-2-11

つづいて播磨分会 嘉ノ海会長より当番分会
長挨拶、摂津分会 今井会長より次期当番分会
長挨拶があった後、学歌斉唱、小田副会長の閉
会のことばで終了した。

懇親会は、4時より同じ大輪田の間で、クラ
ス別のテーブル配置で、サテンドールジャズ・ミ
ュージックショーを聴きながら懇親を深めた。



東灘支部

東灘支部では、毎年総会を開催しているが、本年も来賓として兵庫県同窓会村井俊郎会長、志築照和専務理事、神戸分会飯田浩司会長及び東灘歯他校の代表の先生方をお招きして、平成4年7月18日（土）午後5時から、新しくオープンした神戸ベイシェラトンホテル摩耶の間にて下記の通り開催した。

総会では支部長改選について協議がなされ、

下井田支部長代行が新支部長となることが決定した。

三坂前支部長には昭和59年から8年間、支部長を務めていただき、その間東灘支部を活気溢れる支部にしていただき、この場をお借りして感謝申し上げます。三坂支部長ご苦勞様でした。今後は下井田支部長の活躍を期待すると共に、新支部長のもと、東灘支部が益々まとまりのある支部となるよう支部会員一同協力していく所存である。

支部長交代に伴い役員も一部変更になった。

支部長	下井田 久仁夫（大7）
副支部長	滝本 亜樹（大15）
	大川 勝（大17）
監事	関川 健（専30）
	栄 弘毅（大19）
理事	林 徹（大15）
	小宮山 寛芳（大24）
	花岡 史郎（大25）
	神田 孝平（大27）

（敬称略）

平成4年大阪歯科大学兵庫県同窓会 東灘支部総会報告

日時：平成4年7月18日（土）午後5時

場所：神戸ベイシェラトンホテル

3階摩耶の間

1. 開会のことば 神田 委員
2. 新入会員紹介 橋川 直浩先生(大27)
3. 議長選出 大川 先生
4. 議事録署名人名指名 一ツ町先生、中尾先生
5. 支部長挨拶 三坂 支部長
6. 報告事項 小宮山 委員
7. 監査報告 関川 監事
8. 議事
 - 1) 平成3年度収入、支出、決算の承認を求めめる件——承認
9. 協議事項
 - 1) 支部長改選について——下井田支部長代行が支部長となることを承認
 - 2) その他——第37回会員大会（8月8日）及び会員家族体育大会（8月9日）への出席依頼
10. 閉会のことば 下井田 副支部長

報告事項

- 兵庫県同窓会東灘支部会員数
75名（平成4年7月18日現在）
- 東灘支部事業報告
 - 平成3年12月14日（土）
総会 午後5時30分
懇親会 午後6時
出席者 会員35名、他校12名、来賓2名
 - 平成4年7月7日（火）午後7時30分
総会打ち合わせ会
出席者 三坂、下井田、林、小宮山、花岡、神田
- 慶弔報告
 - 物故者
梅村 武先生御母堂様 平成4年1月7日
田村光雄先生御母堂様 平成4年6月9日
- 監査報告
平成3年度収支決算の監査を行った結果、帳簿および証拠書類は整備され、収支の計算

は正確であることを報告いたします。

平成4年6月23日

監事 関川 健、栄 弘毅

東灘支部総会出席者

会員 36名（敬称略）

雨宮幸三、雨宮泰子、飯田昭夫、石田稜威夫、
稲垣真也、上田春満、大川勝、奥野一平、風間
恒彦、神田孝平、木村光延、久保端生、小宮山
寛芳、栄弘毅、芝辻正樹、下井田久仁夫、杉本
吉郎、関川健、高橋利治、滝本亜樹、中尾薫、
中川真、橋川直浩、花岡史郎、林徹、一ツ町泰
久、藤田哲三、古川莞爾、古市匡、松戸博、三
坂明美、向仲正吾、森良順、森本二郎、米田光
孝、渡部豊

来賓 3名

兵庫県同窓会会長 村井 俊郎先生

〃 専務理事 志築 照和先生

神戸分会長 飯田 浩司先生

他校 10名（10校）

日本歯科大学 細見 忠雄先生

東京医科歯科大学 松田貴久治先生

愛知学院大学歯学部 登利 俊彦先生

日本大学歯学部 沼田 昭浩先生

東京歯科大学 辻本 寿夫先生

神奈川歯科大学 松井 秀成先生

朝日大学歯学部 上仲 均先生

明海大学歯学部 吉川 涼一先生

大阪大学歯学部 黒川 文典先生

松本歯科大学 関川 明人先生

（文責 神田）



垂水支部

研修会、総会報告

祝御結婚

越 村 登志彦 氏

秀 有 剛 氏

垂水支部総会は平成4年2月29日（土）中央
区のホテルトーアロードにて会員発表による研
修会、総会が行われた。

会員発表の研修会は

講師 高橋 潔（大24回）

「デンタルテレビのシステム考察につ
いて」

講師 木下 保（大26回）

「ブリッジの平行性についての考察」

高橋氏は果物を持ち込んでデモを行い、木下
氏はスライドにより講演を行い有意義な時間を
過ごした後、板倉紘一氏の司会により総会を進
行させた。総会に先立ち昨年結婚された越村登
志彦氏、秀有剛氏にお祝いが贈られた。

議長には四柳嘉清氏を選出し、藤井支部長は
「大歯の全会員は11,000人で、兵歯2,700人中
1,494名（53%）が大歯会員である。益々の団
結をお願いしたいと挨拶した。

ついで新入会員（本家朋子氏）を紹介した
あと、会務報告を井上泰介氏、会計の現況と収
入、支出決算を糸永茂氏が説明し可決承認し
た。

今年度は支部長任期満了のため支部長選出が
行われ、藤井昭氏の留任を決めた。

協議事項では大歯会員大会の多数参加を会員
をお願いする事とした。

懇親会は海鮮中華（雅苑）にて行われ、小田
一尚大歯副会長、飯田浩司神戸分会長、坂口
喜史夫垂水支部顧問を来賓として迎え、小田副
会長は「平素の会務の運営に協力いただき感謝
致します。会員大会には多数の出席をお願いし
たい」飯田分会長は「常に何かとお世話になりま
す。今後とも協力をお願いしたい」坂口顧問は
「垂水の½が大歯でありこれから益々皆さんの
お力を借りたい」とそれぞれの立場から挨拶を
いただき、特に今回のためにと小林徹氏より依

頼まれたと、中国でも珍味とされている佛跳壁（フッチュウチョン）という料理（これを食した坊さんがあまりの旨さに飛び上がって壁に頭をぶつけたという料理）を賞味し、お互いの学生時代独身時代の懐古談に話題が集まり、和気藹々のムードの内に散会した。

（垂水支部 藤井 昭記）



小田副会長挨拶「雅苑」にて

三田支部

本年春に北川重信支部長より、「三田支部長をお願いする。」と言い渡され、気安く受けたものの、歴史と伝統ある大阪歯科大学卒業生の歯科界におけるリーダーシップとしての自覚と責任を感じる昨今である。

神戸分会三田支部では、三田市歯科医師会の会員25名中11名が、大阪歯科大学卒業生で、その内容も各世代に亘って30歳代から70歳代まで、5世代に分かれて各々の意見も、活発であるが、前向きであることが何よりの明るさである。

三田市において例会は毎月1回程度あり、また適当にその都度、学術講演を行っております。何よりも楽しみは、毎月1回のゴルフ大会で会員相互の親睦をはかっております。また忘れてならないのは、会員全員で、前後期に2回学校検診を行って、『和の大切さ』を全員が感じている。

それぞれ大歯卒の先生は、会の主要なポストについており、大歯卒のみの会合をもつことは少なく、三田市歯科医師会のよき原動力となって活動しております。

最後に、三田支部も、本部のご指導をいただきながら、地方会の特異性を生かし発展して行くことを希望いたします。

（三田支部長 豊後 護）

西宮分会

当分会の定時総会は通常6月初旬開催の予定が、本年は西宮の当番で歯科保健大会が行われたため下旬にずれ込みました。今回は役員改選の年ですが、再選ということで、微力ながら私が続投となりました。人事に多少の異動があり、遅まきながら7月半ば役員編成を終わり、2期目のスタートとなりました。今後ともよろしくご指導の程お願いいたします。

事業では会員だけの一泊旅行と会員家族の日帰りレクリエーション等を予定して、準備を進めております。

折しもアメリカでは秋の大統領選へ向けて共和、民主両党候補の侃々諤々の論争が行われて、そこには互いに思いきった言葉のやりとりがあり、相当感情的とも思われる厳しい批判をしています。にも拘らず、一旦大統領が決まれば国家の誇、利益のために一致団結するのがアメリカの民主主義でしょうか。それにしても、後のちの人間関係はどうなのか、と考えますが、世界に影響力をもつ大統領候補ともなれば、人間がそんなに小さくないのかも知れません。しかし、そうかと思えば反面、日本からの種々の言動に対し感情的な反応もあったように思います。忌憚のない意見は必要だが、言っではいけないこともあるということでしょうか。

同窓会の目的の一つ「親睦」歌の文句ではありませんが、一歩さがって二歩進むような忍耐強い取り組み方が必要なのでしょう。進歩の名のもとに社会の動きが余りにも速く、忙し過ぎても効果はあがらないと思うのですが…。

（分会長 安留 力）

摂津分会

会員大会に向けて

去る8月8日神戸ポートピアホテルで開催された第37回兵庫県大歯同窓会々員大会も盛会裏に終了してご同慶の至りであります。台風接近のため淡路島の先生方はフェリー欠航のため出席出来なかったのは非常に残念でありました。毎年思うことではありますが、セレモニーがあってアトラクションをみて、宴会でお酒を飲んで気分良く集まった先生方と談合する。ただそれだけのこと。何だかマンネリになり過ぎていのではないのでしょうか。日頃会えない先輩や友人や後輩等と話し合い、情報を収集し、お互いの健康を確認し、次に会える日を楽しみに別れる。それだけで十分意義があるとは思いますが。けれど何かもう一つプラスになるものがあったらいいと考えます。来年は私達摂津分会が当番で第38回大会が予定されています。皆様に来て本当に良かったと思えるような企画はないものかと模索しております。来々年は全国大会が兵庫県で開催されます。そのリハーサルの意味も兼ねていますので、会長や常務の本部役員の先生方とも相談しながら計画を練って行きたいと思っています。と意気込みは良いのですが、結局は例年と変わらないことになるかも知れません。何かいいアイデアがあればご教示下さい。(摂津分会長 今井 章)

摂津分会芦屋支部

芦屋支部には現在33名の同窓会員が在籍しています。歯科医師会等の行事例会等で、いつも顔合わせをしておりますので、特に同窓会の行事会合は行っておりません。今後は年1回くらいは、会食等の機会を設け新旧会員の親睦をはかりたく思っています。

今年は摂津分会(伊丹、宝塚、川西、芦屋)の懇親会のお世話をすることになりました。

平成4年11月7日(土)5時~JR芦屋駅前ホテル竹園摂津分会の懇親会を行います。

併せて当日、母校細菌学教室の谷明助教授か

ら「エイズ」の話を伺うことになっております。諸先生多数のご参加を得て盛会にいたしたく思っております。

(池沢 親彦:記)

淡路分会

随 想

人生は出会いである。人生は人と人との出会いにはじまると私は信じ、いつも感謝して大切にしている。「人は人によって人となる」とは確かカントの言葉と記憶している。

いま、これまでの78年の人生をふりかえってみて、人の出会いの大切さ、有難さは、身に浸み入るばかりである。多少の自分自身の努力や運の良さもあったかも知れないがめぐり会った人々の教へ、励まし、そして助力がなければ、これまでやってこれなかったと思うと、歯科医専時代の恩師、同級生からいただいた貴重な出会いが忘れられない。その思いに報いたい気持ちでいっぱいである。そして今も新しい「出会い」を求めて、生きている限り私の心の宝として続くであろう。分会の活動状況の投稿の依頼がありましたが特記事項がありませんので…。

(淡路分会長 竹谷三省)

三原支部

三原支部は少人数のためとりたてでの活動は行っておりませんが、昨年12月に三原支部・津名支部の大学卒業の先生方と淡路病院口腔外科の岩田先生、元地先生をお迎えして口腔外科の現況と今後の方針等をおきし和気あいあいの交歓会を行いました、今後機会をみてこのような会を広めていきたいと思っています。

(三原支部長 糸田英俊)



クラス幹事 だより

専18回

平成4年度春の叙勲で、湊信一君（文部省部門）が栄ある勲五等双光旭日章を受章され、これ迄の多大のご努力と業績を賛え、心からお祝い申し上げます。去る7月26日（日）正午から新神戸オリエンタルホテルにおいて、村井俊郎兵衛会長が発起人代表として、種々お世話に預かり、湊君を含め今回兵衛で名誉ある叙勲褒章受章者3名の記念祝賀会が行われ、戸井田元厚生大臣、芦尾県副知事、松島日歯副会長、北川大歯大理事長等多数の来賓のほか、兵衛役員、明歯会員、友人ら800有余人が出席、盛大を極めた。兵庫県下同期生の歯科界での輝かしい活躍振りは、広く知られているが、さきに竹谷三省君、溝井三代次君、大浦波夫君、に次いで湊君が4人目の叙勲の栄に浴されたことになる訳で、わが聚蜂会では、大崎波真治君始め遠来の学友達多数の誇らしげな歓談が特に印象的であった。当日は久方振りに互いに祝杯を上げて、感激に溢れ、共に生きることの喜び、共に生きることの有難さ、共に生きることの俸せを噛みしめながら湊君ご夫妻共々栄光の余生を健やかに長寿されんことを祈りつつ、再会を楽しみに散会した。

≪去し方の重ねし労苦今忘れ
輝く受勲の答辞見事に、
≪人の世に身を尽してぞ桐の花≫

【訃報】 平成4年2月27日今井良典氏（元揖
竜歯科医師会長）が病没されました。ご逝去を
悼み謹んでご冥福をお祈り申し上げます。なお
クラス会を代表して、大浦、湊両氏が通夜に、
告別式には大塚氏が参列して下さいました。

（T・M）

専21回

7月6日明石の中村米太郎君（77歳）が逝去
されました。中村君は、在学中に軍隊に行かれ、
何年かおくれて我々のクラスに入られましたが、
軍隊時代の話をよく我々に話して呉れましたので、
その一端を記し、慎しんで故人のご冥福をお祈り
することに致します。故中村君の談一

班の成績が悪かったので、全員夕食抜きで営
庭に立たされた。班長は皆に向かい、そこに立
っておれ、姫路の城が許すと言ったら帰ってよ
いと言い残して立ち去った。日はとっぷりと暮
れ寒さが身にこたえ、1時間2時間と経つとそ
ろそろ一同は心配になり朝まで立たされるので
あろうかと思い始めた頃、お城の方角から声が
聞こえて来た。「わしはひめじ城である。許
すであろうよ」一同ほっとしたという話。告別
式には稲垣君が代表で参列して下さいました。

さて天作会本年度の総会は兵庫県が当番で、
昨年のお阪大会の終了直後から、たびたび集
会を重ね協議を進めて参りました。この処ホ
テルばかりで、福岡の都ホテル以来、名古屋、
京都、大阪と4年間ホテルが続き、団らん、
親睦という点で不満が出て参りまして、次は
是非ゆっくりした旅館で、ざこ寝を希望する
声が高まって参りました。そこで当県は相
談の結果城崎温泉と決定し、予算に合う旅
館を交渉しました。温泉街の中心迄10分、
駅から10分の処にある「あさぎり荘」を
予約しました。開催日は10月10日、出席
者は現在の所35名です。

（小寺記）

専23回 会員大会に参加して

専23幹事 八竹 良清

平成4年8月8日兵庫県同窓会会員大会は神戸ポートピアホテル大輪田の大ホールを埋める壮観ともいえる会場の息吹きの中に開会されました。

配席は各卒業年次毎にとの配慮で私達は専門23、24、25回の3期にわたり10名の予定でしたが、最後まで2・3の空席が空いていましたが、次々と他席からも懐かしい顔が回ってこられ、お酌して頂きながら、返杯しながら旧交を温めました。

欠席の同期の先生方、体調具合勝れずとの理由が多く心配。療養に専念、また元気なお顔を見せて頂きますよう心から祈念致します。

専26回 二六会員へお知らせ

田村 正

去る8月8日ポートピアホテルで開催された会員大会に二六会員は足立、河合、瀧野、中沢、田村の5名が出席しましたが予想より少なく淋しい思いをしました。出席者は皆元気でしたが他の諸君は如何お過ごしですか、年々暑さが身にこたえる様ですので諸君の健康を気遣っています。近況をお知らせ下さい。

さて本年はおめでたい報告があります。既にご存知と思いますがクラス代表の矢谷澄兄が春の叙勲で勲五等瑞宝章を受章され、なおまた今回日歯有功章も受章されるという光栄に浴されました。我々二六会々員一同心からお祝い申し上げます。祝賀会は大阪府歯が中心になって来る10月11日(日)に大阪市ホテルプラザで催されることになっていますので何卒お祝いに参加して下さい。詳細については案内状の通りですが不明の点は田村までお尋ね下さい。

この祝賀の件や本年度総会(三重県鳥羽市)について幹事会が大阪で行われ、兵庫県から河合、瀧野、田村の3名が出席して来ました。例年通りの予備登録の人数は少なく兵庫県の多数参加を期待されています。兵庫県二六会員のみ

で一部屋確保をしたいので何かと都合をつけて是非参加して下さい。参加者が決定次第よろしければ往復の切符等お世話しますので早い目にお知らせ下さい。

ではまた会える日を楽しみにしています。

専27回 牧陵会神戸大会

昨年クラス幹事を引き継ぎ、諸兄のご協力により無事一年過ぎました。昨年平成3年11月30日(土)大阪太閤園(淀川亭)で牧陵会総会、懇親会が盛大に開催され、50名出席され、内神戸人会から、小野、高津、高橋利、壺坂、西原、森、森鼻の諸君と私、壺坂夫人、故中塚君夫人が出席されました。総会の席で本部より次回第45回記念牧陵会総会を神戸の方でお願いするとのことで、私共も幾度もことわりましたが、神戸で是非ということで神戸人会がお世話することになりました。平成3年12月14日(土)第1回準備総会及び年忘れ懇親会を大神楼で行いました。この席上で、我々同級生は皆67歳以上になり、いつも仕事に追われておりますので、一度位ゆっくり体を休養してということ、会場を韓国のリゾート地済州島に決定しました。そして厚味君が計画して牧陵会々員にご案内をさし上げました。会場が海外ということで出席者が大変少なく、再度ご案内を出し、ご出席をお願いしましたが、昨年程の出席者がなく、現在25名で、10月8日(木)より10月11日(日)迄、第45回記念牧陵会総会を韓国済州島において開催します。今からでもより多くの会員の出席をお願いしたいと思います。平成4年8月8日神戸ポートピアホテルで、第37回大阪歯科大学兵庫県同窓会会員大会が開催され、小野、高津、西原、森鼻君と高橋5名出席、当日は台風の影響で出席者が少なかった。また当日は我々同級の稗田学長がご出席されなかったことは残念でした。

近況を乱文ですがお知らせします。皆様御身体には十分ご注意して会のためご協力をお願いします。(高橋記)

兵庫県みとわ会近況報告

兵庫県みとわ会の先生方にはお元気の事と推察致します。さて早速ですが去る4月4日土曜日平成3年度の総会を神仙閣において開催しました。その折平成4年度の運営協議におきまして次期の代表幹事選出について南木代表より健康上の理由により交代したい旨の発言があり協議の結果出席者全員の推薦によって私が南木代表のあとを次ぐことになりました。もとより浅学非才の身ではありますが、よろしくご指導、ご協力をお願い致します。平成4年度よりの役員としては次の通りです。副代表、小川靖彦君中森康二君、総務会計幹事を広瀬武志君と4名で執行していくことになりました。そのあと会則等についての検討も行い今後は、はっきりとした会の運営をするべく努力していくということで総会を終了しました。すでに広瀬君の方から全会員に対して、みとわ会会員名簿と、年会費振込の依頼を行っていることと思います。よろしくご協力下さい、また平成6年には大歯大全国同窓会が兵庫県の当番で開催されることが決定をしております。こうした大きなイベントの折には、兵庫県みとわ会の会員全員が出席し大きな花を咲かせたいと思っております。

しかし乍ら現在、西宮の田中賢一君、日生下幹夫君が、健康を害していると聞いております。吾々も卒業して42年、大いに身体に注意し栄養のバランスと夫々に適した運動を行うことにより、いつまでも健康で折あるごとに一堂に会したいものだと思います。今年をご承知のように鹿児島県に於いて、みとわ会全国大会が開かれたわけですが、17組のご夫婦を含めて約50名が集合したとのこと、遠近に関係なく皆が集まって来るということは世話をする側から言えば大変喜ばしい事だと思います。また8月8日に開催された大歯大同窓会兵庫県会員大会では吾々みとわ会として15名の出席を見ました。出席率としては上々でしたが、大体いつも12名ないし多くて20名ぐらいの出席をしています。全員で32名の会員の先生方がより全員に近い出席をしやすい様に今年年会費を振込制にしました。出席会費を必要としない方法で今後の会合

を運営していきたいと考えております。重ねてご協力の程をお願い致し兵庫県みとわ会の近況と報告にかえたいと思います。

(クラス代表 関川 健記 専30回)

専31回 みそひと会 兵庫県支部総会報告 ＝支部長に宮坂与四郎氏 留任!!＝

みそひと会兵庫県支部の総会は平成4年2月22日(土)午後5時より堂島ホテルグルメプラザ(中央区北野町)において総会が行われた。

総会は藤井氏の司会にて行われ、田村氏によって会務会計報告があり、次いで議事が進められた。議事を承認したあと、支部長の改選が行われたが宮坂与四郎氏を支部長留任を決め「皆さんの協力により会務運営がスムーズに行われありがとうございました。今年の秋には「みそひと会」全国総会を兵庫県が当番で開催しますので全員一丸となってこれを成功させるために、より一層のご協力をお願いしたい」と会員の協力を要請した。

みそひと会大阪支部所属の芦田昭二氏が兵庫県の西宮市に在住ということで本人の希望もありその処遇を兵庫県支部の準会員とすることを承認した。本人弁「二股膏薬のような会員ですが住居が兵庫県でもありますのでお誘いがあったので入会致しました。両会共に協力させていただきます」挨拶した。

懇親会には県同窓会伊藤彰彦副会長の来賓を仰ぎ「今年の県会員大会には多数の参加とご協力をお願いしたい」と挨拶、集まると過去の話(秘話?)に花が咲き、堂島ホテルグルメプラザの神戸出店早々とあってホテル自慢のフランス料理に十分満足、秋に兵庫県が当番で行う「みそひと会全国総会」にそれぞれの意見を出し合い、総会を成功させることを約し、神戸ならではの雰囲気の中に、小坂修氏の閉会のことばで散会した。

受賞おめでとう

日本公衆衛生協会協会長賞

小坂 修 氏

兵庫県学校歯医功労知事賞

佐藤 和 巳 氏

(神戸 藤井 昭:記)

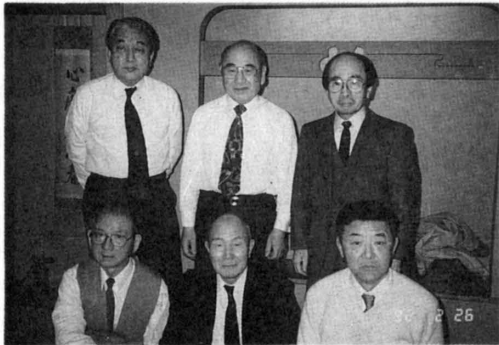
大1（一黎会兵庫県支部）の集い

大1、一黎会兵庫県支部の会合を去る2月26日（水）PM6：30より三宮の楽珍にて行いました。

1年ぶりの会合ですが、普段、他の会で顔合わせして、今更新鮮味がないと思われがちですが、クラスメートだけの集いともなれば、そこはまた一味ちがった近親感が心の壁を取り、和気あいあいの雰囲気の中に、医院経営、後継者問題、医政に関して7月の参議院議員選挙の話題、はたまた自身の健康問題等話し合いは尽ることを知らぬぐらい近親感に充ちていました。

そして5月30日（土）に山口県湯田温泉にて行われる平成4年度一黎会総会に出席協力要請と来年卒後40周年記念事業等話し合いPM9：00またの会合を約し解散しました。

（山田 旺記）



（於、三宮楽珍）一黎会兵庫県支部の当日出席者
H4・2・26

「ひとわ会」（第10回卒生）30周年

代表幹事 石田 稜威夫

毎日うだるような猛暑の夏もやっとおわりをつけ、涼味のある平静にもどった様な今日このごろですが、会員の皆様にとりましては、ますます清祥の事と存じます。

さて、大10回卒生にとりましては、今年で30周年を迎えました。「光陰矢の如し」と云うが如く、本当に月日の立つのが早いには驚きで

す、昭和37年3月に学窓を巣立ってから早や30年、ふり返って見ればアッと云う間でした。この30年間を無事やって来られたのも同窓諸兄のご指導の賜ものと心から感謝を申し上げる次第です。

この30年を一つの区切として、大10回生と致しましては、これまで先輩諸兄からさづけていただいた恩恵を今後還元すべく、世のため、人のために切磋琢磨して行く所存です。又同窓会の主旨である所の、「会員の福祉と相互親睦を計り、歯学の研修につとめる」と云う尊い言葉を旨として、同窓会の発展に寄与して行きたいと思う次第です、どうかよろしくご指導の程お願い申し上げます。

これまでの事業内容について

1. 平成4年1月18日（土）ひとわ会新年会
1. 平成4年7月11日（土）ひとわ会総会

平成4年10月31日（土）

全国ひとわ会30周年記念総会

於 大阪ホテルプラザ

大11回

兵士会の皆様おかわりありませんか、益々ご健勝にお過ごしのことと思います。同じ県内に在住しておりながらも、なかなか一堂に会する機会の少ない我々ですが、兵士会の先生が有意義なひとときを過ごすことが出来ればと、11月の気候も良く魚もおいしい時期を選びまして貴和荘での親睦会とゴルフの会を発案いたしました。下記要領にて行いますので、1人でも多くの方々のご参加をお待ちしております。

記

親睦会

日時 平成4年11月28日（土）午後6時集合

場所 貴和荘

ゴルフコンペ

日時 平成4年11月29日（日）9時31分スタート

場所 相生カントリークラブ（3組）

以上予定致しておりますが、詳しいことは追ってお知らせ致しますのでよろしくお願い致します。

（記：大野）

大14回

兵庫県寿歯会ではゴルフを主として年2～3回いろんなゴルフ場でコンペを行っております。その際、ゴルフ参加出来ない先生方には前日または当日の夜、三の宮方面のスナックに集まって、わいわい騒ぎ歓談していただくようになっております。

本年度も5月24日（日）快晴のなか、大神戸ゴルフ倶楽部にてゴルフコンペを行い8人の先生が参加され、いい汗をかきました。

前日（23日）の夜には三の宮のラウンジにて盛大に懇親会を行い、また遠方の先生はポートピアホテルに宿泊されてたいへん楽しい時間を過ごすことができました。



次いで8月8日（土）には大阪歯科大学兵庫県同窓会会員大会が神戸ポートピアホテル南館1F大輪田で行われ寿歯会では7人が参加いたしました。例年出席される先生は決まっているようです。もう少し多くの先生が出席してほしいものです。

また9月20日には、よみうりカントリー倶楽部にて、2組でコンペを行う予定をしております。それに先がけて8月30日には練習ラウンドも行ってまいりました。

来年はゴルフのほか、何か他の行事もしたいと考えております。

（藤田 徳雄）

大学15回 いちご会

いちご会の皆様いかがお過ごしでしょうか、幹事怠慢のため中断致しておりました兵庫県いちご会を6月20日に開催致しました。

当日19名の出席を得て会計報告、その他をご承認頂き久しぶりに肩肘を張らない同期の仲間と仕事、子供、健康等々相いも変わらず好き勝手を言いながら楽しく飲み食い致しました。その後全員1人も欠けることなく二次会へ、50男女の嬉々とした姿が今でも目に残っております。

公私共に多忙な年齢には入ってきました我々、これからもせめても年1回このような会を催し、それぞれが持っている情報、知識を交換し合い、いつまでも仲間として認め合う「いちご会」にして行きたいと思っております。

現在の所療養、養生等の話を耳に致しておりますので安心致しておりますが、何か変わったことがあればお知らせ下さい。御身大切に。

（入江：記）

大学26回 兵庫早蕨会

残暑の厳しい中で原稿を書いています。この会報が届くころにはきっと秋らしくなって過ごしやすいく日々となっていることでしょう。

さて、この度は私、志築秀和を会長に選出いただき誠にありがとうございます。3年間の任期を立派に勤め上げるべき努力を致しますのでよろしくお願い致します。私としましてはやがて訪れる早蕨会20周年の地固めとして会費の徴収、各都道府県の連絡網の徹底、準備委員会の設立を兵庫県が中心となって進めて行きたいと思えます。6年後のことですがまとまった会費が必要となるために、今から準備をしなければいけません。まずは、11月21日の同窓会を成功させなければいけません。そのためには皆さんのご協力が必要です、当日もホストとして頑張ってください。

同窓会については皆さんいろいろの意見がありますが、この間、同窓生に電話をすると同窓会というものは必ず出席するのが当たり前であり、理由をつけて出席するものではないという意見を聞かされました。大変素晴らしい。

久家君に続いて西宮市にお住まいの吉川君も兵庫早蕨会に入会希望されています。総会での承認よろしく願い致します。次回の兵庫早蕨会の総会は11月21日に行います。

(尼崎市 志築秀和)

大27回 兵庫飛翔会

平成4年度、兵庫飛翔会の総会並びに懇親会を、2月22日に三宮、ホテルトアロードで開催しました。

同窓会の運営も順調で、特に会費の納入はほぼ100%と非常に高く、会計の藤沢君の地道な努力に感謝しております。なお当日は、懇親会の前に、日頃狭い世界に閉じこもりがちな我々の視野を広げる為、ヤエガキ翰の内海寛明氏をお招きし、「2000×年 変わるもの 変わらないもの」と題して、講演をしていただきました。

来る21世紀を視野に入れ、企業がいかに生き残り、環境問題を含め社会全体とどうかわかっていこうとしているのかという話を中心に、我々歯科医師にとっても参考になる事も多く、大変有意義だったと思えます。これからもこういう企画を、どんどん実行していきたいと思えます。引き続き、久しぶりに参加してくれた宮永君の乾杯で懇親会に移り、時間がたつのも忘れ楽しいひとときを過ごしました。来年の同窓会も多数の皆様のお席をお待しております。

それまで皆様、元気でご活躍を。

(井口 利彦)

大29回

仁玖会の皆様お元気ですか。早いもので昨年の卒後10周年記念から、もう1年が過ぎ去りました。

皆様も順調に仕事も進み、借金のある方は返しつつ元気でやっていることと思われまます。私も元気でやっていますと言いたところですが、実は去年11月にB型肝炎を患い、1カ月程入院しておりました。今は肝臓の数値も正常値に戻り、経過良好で働いています。初めて入院生活というものを経験しましたが、最初の1週間は「たまにはゆっくりするのもいいな」程度に思ってましたが、それ以降は思うところも多く、心細くもあり「やっぱり健康が一番だな」と痛感いたしました。

聞くところによると肝炎もA～E型まであり、現在C型肝炎が一番流行しているとのこと。身に覚えのない先生方も多いと思われまます。AIDSの恐怖もあり、大変な時代になったというのが実感です。我々も歯科医になって10年経ち、気の緩む頃です。一生懸命仕事をしながらも、患者さんからの感染を防ぐことも仕事の一つだと思い、私のようなことにならぬように用心なさってください。

さて皆様に年会費のアンケート等をお送りしましたところ、色々ご協力頂きありがとうございます。既に栗原君の方から連絡があった

と思いますが、年会費の方は10年間は免除し11年目からは年5千円を必ず徴収していくことに決定いたしました。

毎年真面目に収められている先生方には、お気の毒でもあり、ご不満も多々あるとは思いますが、仁政会全員のアンケートをとり、その上で各支部の幹事の先生方によって決定されたことですので、ご了承頂けるようお願いいたします。

また、来年は奈良で同窓会を行うとのことですので。私も肝臓のことを気にせず、皆さんと美酒を飲めることを楽しみにしております。

(大29回 赤井高之)

大33回 燦美会兵庫県支部

燦美会兵庫県支部は、卒業以来毎年1回総会・懇親旅行を開催しております。有馬、城崎、赤穂、宝塚、武田尾、淡路、有馬と7回県内温泉旅行を続けました。来年は大西和久先生のお世話で初の遠征、徳島を予定しております。

毎回20人近い参加者で、再び学生気分を最も味わえる会として定着してきたようです。兵庫県支部の結束力、行動力はすばらしく、過去に本会燦美会同窓会の幹事を2回支部で担当しましたが、「同窓生100人に聞きました」同窓生による同窓生の為め勉強会」「ルミナス神戸遊覧同窓会」など楽しい企画を皆で考え、皆で分担実行しました。名司会、名会計、名幹事ありと、本当に役者の揃った会だと思っております。今後ますます充実していきたいと考えています。

最後に常連会員を紹介して今号とします。

足立 優 (東灘区) 松井 良生 (西宮市)
粟田 隆史 (津名郡) 松田 芳浩 (加古川市)
岩田 耕三 (洲本市) 村田 利貴 (尼崎市)
西條 真悟 (須磨区) 秀 有剛 (西 区)
武田 憲明 (豊岡市) 平山 尚哉 (北 区)
竹島 千里 (中央区) 山田 功 (西 区)
長瀬 輝彦 (姫路市) 米田 修 (灘 区)
西原 一雅 (中央区) 中原 範人 (加古川市)

(大33回 中原範人)



平成4年11月1日

発行所 大阪歯科大学兵庫県同窓会

神戸市中央区山本通5丁目7-18

電話(078)351-4181

編集発行人 志 築 照 和